

探究すること = 生きること

懇談会が始まり夏休みまで残り数日となりました。「子どもは夏に成長する」といわれるように、自分たちが使える時間が増える今、たくさんの刺激に接し自分の生き方や考え方を客観的に見たり深めたり…そんな時を過ごしてほしいと思っています。**7月15日はまつもと探究ラボ・キックオフイベント「ワンダリングチャレンジ」に3年生の3人が参加。**これから与えられたミッションの到達で台湾旅行が勝ち取れる！という探究企画に参加。市町村や民間でもこういった探究に係る支援をしてくださる企画が増えていますのでぜひ今後もチェックしてみてください。**17日は信州大学のクロストークカフェを本校で実施。**いわゆる「リケジョ」の確保を目標に大学側から始まった企画ですが保護者も男子も、理系に進みたいと考える生徒と理系大学生との懇談の場となりました。化学室は満員御礼で、なぜ理系を目指したか、どんな学びをしているのかの話に、文系の私もとても興味深く聞き入りました。**18日は全校探究の日。**3年生がここまで積み重ねた自身の探究成果を1,2年生を前にプレゼンしました。さまざまな各自の疑問を自分なりの考えで自信を持ってプレゼンする3年生に感服です。「探究」とは「生きること」そのものであると私は考えます。特別なものでなくとも日々の疑問や発見は世界を変える力を持っています。自身と向き合い、良い本、音楽、映画、美味しい食べ物…そんな出会いも大切に、さらに探究を深める人あらたな探究の旅へ向かう人、そんな探究が続く皆さんを応援したいと思います。



全校探究。3年生1人1人の発表に、人気で入れない教室も出ました。プレゼン力が皆すばらしい！



「ロングセラー商品はなぜ消えずに人気を保てるのか」「50年後の学校はアバターだらけ」など…着眼点がユニークでした